

わたしたちの活動紹介展-集まれ地域活動！語ろう、あったかまちづくり-

カテゴリ：平成21年度

投稿日：2009年04月02日

平成21年3月25日に品川区立総合区民会館きゅりあんの7階イベントホールにてわたしたちの活動紹介展実行委員会と品川区の共催イベント「わたしたちの活動紹介展-集まれ地域活動！語ろう、あったかまちづくり-」が開催されました。このイベントは品川区で活動されている団体がいったいどんな活動をしてきたか区民の方に伝える事ができるイベントです。



「エコタウンしながわ」もイベントに参加致しました！ブースでは環境情報活動センター・エコアクション21・リボンのパネル展示を行いました。



展示と一緒にリボンではハシ袋とジョロペットの販売もいたしました。

「ぞうり教室」も開催！





楽しそうにぞうりを編んでおられました。



区長もお忙しい中イベントに駆けつけくださいました！
各ブースをひとつひとつ見て回ります。



ボランティアセンターによるフラワーアレンジメント。
綺麗な花を先生に教わりながらアレンジしていきます。



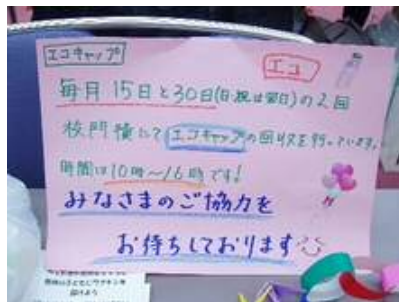


ステージでは伊藤チャイムさんによるトーンチャイム演奏が行われていました。素敵な音色でした♪

トーンチャイムの他にステージでは語り劇も行われておりました。

他にも様々な活動団体が出展されておりました！





品川区ではたくさんの活動団体があり、様々な事をしているのだと改めて知る事ができました。全ての団体が品川区をより良い街にするために頑張っており、私達も何かしなくてはいけない！と、いう気持ちになりました。

カテゴリ：平成21年度

投稿日：2009年04月02日

品川区の今年の桜

カテゴリ：平成21年度

投稿日：2009年04月17日

今年の東京の桜は開花が早く（3月21日）、その後の低温で花の開きがゆっくりと進んだこと、またその後満開まで比較的晴天の日が多く、風や雨が少なかったため例年に比べ長い期間花見を楽しむことができたと思います。

今年の品川区内の桜をご紹介します。なお区民「環境記者」からお送りいただいた写真も掲載させていただいております。

なお環境記者のみなさんの投稿記事につきましては、当センターホームページ

http://shinagawa-eco.jp/mt_reporter/（区民環境記者レポート）をご覧ください。



大井第一小学校（4月4日）



大間窪小学校（4月4日）

日）



大井町緑地児童遊園横（4月4日）



大森貝塚遺跡庭園（4月5日）

日）



鮫洲運動公園（4月5日）



戸越公園（4月6日）



しながわ中央公園（4

月8日）



目黒川横の道路（4月10日）



目黒川（4月10日）

●環境記者 志賀勝様 からお送りいただいた写真です。



林試の森公園（4月5日）



星薬科大学（4月5日）

●環境記者 覚張政子様 からお送りいただいた写真です。



目黒川



花房

山



かむろ坂



御殿

山



東五反田公園



五反田大橋にある

旅館



西五反田2丁目通り



林試の森公園

●環境記者 真壁美枝子様からお送りいただいた写真です。



しながわ区民公園（4月3日）

●環境記者 青野良平様からお送りいただいた写真です。



若潮橋近く（4月4日）

4月上旬、満開の桜の下で入学式を迎えたことを思い出しますが、今年もほぼその時期に新しい門出を祝ってくれていました。
温暖化が叫ばれている昨今、春の桜、秋の紅葉など草花や木々を愛でる頃に多少時

期的なズレがみられるように思います。各地の美しい桜を観ながら、自然を守ることの大切さを改めて感じました。

みなさんご覧になった今年の品川区の桜、いかがでしたか。
お持ちの写真を下記環境情報活動センターまでお送りいただけたらありがたく存じます。

品川区環境情報活動センター

〒140-8715 品川区広町2-1-36（品川区役所第2庁舎3F）

TEL/FAX 03-5742-6533

E-mail center@shinagawa-eco.jp

Web <http://shinagawa-eco.jp/>

カテゴリ : 平成21年度

投稿日 : 2009年04月17日

しながわ中央公園の春をご紹介します（シデコブシ）

カテゴリ：平成21年度

投稿日：2009年04月20日

公園を管理している中嶋さんと福田さんに伺いました。

●シデコブシ

花びらは通常12～18枚あるそうですが、このシデコブシは7枚でした。

周りの環境や栄養状態で花びらの枚数も変わるとのことです。

コブシに比べるとやや小型で花びらは細く、全国に分布するコブシに対し、東海地方を中心に分布する地域に限られるようです。

また最近では様々な開発工事により自生地が少なくなっており、絶滅危惧種の一つに数えられています。しかしそんなシデコブシが、こんな身近で見られるのですね。（ただし自生ではありません）

コブシとともに春の訪れを知らせてくれる花ですが、コブシより少し早く咲きました。



シデコブシ



コブシ

●「みどりと花のボランティアさん」が活躍中

しながわ中央公園では毎週火曜日にガーデナーの指導の下、6～7名の「みどりと花のボランティアさん」が花壇の手入れをしてくれています。

その方たちのお陰で今の時期はストック、シロタエギク、パンジーなどの花々が、わたしたちの「目」を楽しませてくれています。



撮影日はいずれも4月4日

カテゴリ：平成21年度

投稿日：2009年04月20日

しながわ中央公園の春をご紹介します（桜）

カテゴリ：平成21年度

投稿日：2009年04月20日

区役所前にあるしながわ中央公園の桜をご紹介します。

満開のソメイヨシノは桜色のやさしい花びらをつけていますが、木全体を見ると堂々とした雄姿を見せてくれています。



暖かい日差しの下、家族連れや若者の仲間が昼食をともにしながら、昼のひと時を楽しんでいました。手前の芝生には散りかけた桜の花びらが風が弱いお蔭でしょうか、キレイに散らばっていました。中央に見えるピンクの桜は紅しだれ桜です。



淡黄緑色のウコンという桜です。

しながわ中央公園には5本あるそうです。

開花時期はソメイヨシノより少し遅めで、今年は4月中旬が見頃でした。



撮影日は4月6日(月)と8日(水)

カテゴリ：平成21年度

投稿日：2009年04月20日

EBARA夢フェスタ2009開催

カテゴリ：平成21年度

投稿日：2009年05月23日

東急目黒線武蔵小山駅と西小山駅の駅前広場が完成し、それを記念して地域の皆さんが参加できる「EBARA夢フェスタ2009」が開催されました。

このイベントは5月16日(土)と17日(日)の2日間、両駅前だけでなく荏原文化センターや戸越公園など荏原地区の各施設で開催され、多くの区民が参加しました。

5月16日(土)、ツツジが咲き、新緑が目にしみる戸越公園でのイベント取材しました。



●みどりと花のフェスティバル



なかなか見かけることのないスケルトン車の展示です。

ごみ収集車の中はこうなっているのですね。よくわかりました。

小さな子どもさんに大変人気の車です。

●環境ゲームでマイバッグ運動をすすめよう



環境啓発パネルの展示です。皆さん環境クイズに挑戦していました。

●ブラスバンドの演奏



父兄の皆さん、わが子の晴れ姿をカメラに収めていました。

以上

カテゴリ : 平成21年度

投稿日 : 2009年05月23日

エコスポット事業6周年記念 イベントキャラバン開催！

カテゴリ：平成21年度

投稿日：2009年07月10日

平成21年7月5日（日）に戸越銀座銀六商店街のお休み処前で「エコスポット事業6周年記念／イベントキャラバン」が開催されました。

（7月18～19日に立会川駅前などでも開催）



このイベントキャラバンは日頃の区民のエコ活動への協力に感謝する意味も込め、エコスポット事業6周年記念として開催されたものです。オープニングでのダンスとミニコンサートの後、先着100名に区商連デザインのエコバッグが配られました。（配布は2回で計200名）



エコスポットとは空缶回収機のごことで、品川区内では現在、商店街など9箇所に設置されており、品川区内で年間約300万本が回収されています。



エコスポットに空缶を投入するとポイントカードにポイントが加算され、一定のポイントが貯まると品川区共通商品券と交換できるというものです。こういった地道な活動の継続が、私たちの周りの環境維持につながるのですね。

カテゴリ：平成21年度

投稿日：2009年07月10日

打ち水大作戦・しながわ2009

カテゴリ：平成21年度

投稿日：2009年08月09日

2009年7月25日（土）15時30分から「打ち水大作戦・しながわ2009（7月23日大暑～8月23日処暑）」の「一斉打ち水」が宮前商店街で開催されました。当日は前日までとは打って変わって晴天の中、打ち水が始まりました。カウントダウンの前から、地元のサッカーチームの仲間の元気な声が飛び交っていました。



打ち水に使用した水は、区で用意した井戸水、豆腐屋さんからの再利用水、それぞれが持ち寄った風呂の残り湯などを使い、水道水は使いません。これが打ち水のルールです。



写真は打ち水前後の温度の変化です。工学院大学の中島先生よりお話しがあったとおり、周囲の温度はあまり変化していませんが、地表面では7°Cも下がり、全体に涼しく感じられました。

打ち水は30分くらいで終了しましたが、参加した方々には打ち水で使ったジョウロや水鉄砲、エコバックとお菓子が配られ、楽しかった打ち水大作戦は終了しました。

カテゴリ：平成21年度

投稿日：2009年08月09日

太陽エネルギー見本市が開催されました

カテゴリ：平成21年度

投稿日：2009年08月12日

7月25日から29日の5日間、「見て」「聞いて」「触れてみて」をキャッチフレーズに、しながわ中央公園（25、26日）と区役所第二庁舎3階ロビー、環境情報活動センター（27～29日）で開催されました。

本間副区長の開会宣言に続くテープカットで太陽エネルギー見本市はスタートしました。

前日までの雨天から打って変わって太陽がまぶしく照り付け、当イベントに相応しい好天になりました。



25社の出展企業・団体の紹介コーナーでは、来場者が熱心に説明に耳を傾けていました。

住宅用太陽光発電システム、次世代型ソーラー給湯システム、太陽電池の紹介、太陽熱利用のススメ、住まいの省エネ相談、省エネ・節約のヒントのコーナー、また住宅用太陽エネルギー利用機器補助制度の案内などがありました。

子どもに人気の電気自動車Soft Q Carもイベントの盛り上げに一役買ってくれました。





環境情報活動センターのセミナールームでは「太陽光発電システムとは」(25日)、「太陽エネルギーの機器を設置するときのメリット」(26日)をテーマにセミナーが開かれ、それぞれ20名ほどの参加者がありました。また10歳以上を対象とした「夏休みソーラー工作教室」が3日間(27～29日)開催され、各回約30名が参加してソーラーF1(ソーラーカー)作りに挑戦しました。



カテゴリ: 平成21年度

投稿日: 2009年08月12日

しながわ中央公園に行ってみよう！

カテゴリ：平成21年度

投稿日：2009年09月15日

品川区にお住まいの環境情報活動センターさんからの投稿



品川区役所前にあるしながわ中央公園では季節の花が色とりどりに咲き、鳥や虫など様々な生き物を観察できます。また、霧の噴水と山の噴水は子ども達に大人気です！夏場は水遊びをして気持ちよさそうな子ども達でいっぱいになりますよ♪山の噴水より先のグラウンド（多目的広場）では一般開放日は無料で遊ぶ事ができます。そのグラウンド入口近くで、「この木なんの木？」というクイズ遊びが出来る掲示板を発見しました。公園の中にいくつかありましたので親子でクイズをやってみましょう。

【管理者から】

親子で楽しむにはもってこいの公園です！

※この記事は「親子で行ってみよう！」からの転載です。

カテゴリ：平成21年度

投稿日：2009年09月15日

こんなところにもちょっとした「エコ」が！

カテゴリ：平成21年度

投稿日：2009年09月15日

品川区にお住まいの環境情報活動センターさんからの投稿



家庭から出る排水のうち、汚れの40%がなんと台所から出る排水だそうです！
みなさんご存知でしたか？
大切なお水をすこしでも汚さないようにするために、私たちにできる生ゴミの上手なすて方がありますよ
この写真はチラシで作ったゴミ入れですが、生ゴミをそのまま排水口のゴミ受けなどに捨てると、そのぶんお水も汚れますし、お水を含んで、量も多くなってしまいます。
こんなところにも身近なエコがあります。

【管理者から】

作り方はとても簡単、みなさんも如何ですか？

※この記事は「ECOの知恵袋」からの転載です。

カテゴリ：平成21年度

投稿日：2009年09月15日

そのごみ待った！！

カテゴリ：平成21年度

投稿日：2009年09月28日

「そのごみ待った！！」・・・ごみの減量について勉強しました
9月19日（土）清水台小学校で小学生と保護者の方がごみの減量について勉強しました。

この勉強会は「わが町大すき・お話とコンサート」の第一部として品川区清掃事務所荏原庁舎の方々によって行われました。



子どもたちに人気のスケルトン車を見学し、乗車体験をした後、ごみの回収と処理についての〇×問題が出されました。

Q. ごみを燃やしている温度は850℃以上である？

A. 「○」 高温で燃やすことにより、有害なダイオキシンを発生させません。

Q. 清掃工場でごみを燃やした時に出る熱で作っているものは電気である？

A. 「○」

Q. 清掃工場は日曜日は休みである？

A. 「×」 休みは点検・保守工事の時だけの年2回です。（事務所は休みます）

Q. 燃やさないごみは収集したまま捨てている？

A. 「×」 細かくつぶして最終処分場の埋立地に埋めます。

Q. ペットボトルは燃えるごみである？

A. 「×」 資源回収ごみです。作業服やカバンなど様々なモノに生まれ変わります。



この他にもリサイクルについての問題が出て、説明がありました。

6枚の牛乳パックからトイレトーパー1個ができます。

飲み終わったジュースなど飲みものの空缶もリサイクルされています。

最後に保護者の方も含め、皆さんへのお願いです。一番大切なこと、それはできるだけごみを出さないことです。そういった工夫をしてほしいと思います。

カテゴリ：平成21年度

投稿日 : 2009年09月28日

グリーンカーテンとゴーヤー栽培

カテゴリ：平成21年度

投稿日：2009年09月30日

外壁のグリーンカーテンとしてゴーヤーを栽培しました。
最盛期で壁面の70%を覆いましたが、今夏は涼しくあきらかな効果を体感できず。

(苗は等間隔に植えるも、勝手に伸びて均一にはなりません)



副産物（ゴーヤー）の実には300本以上収穫（苗は8本）

妻はゴーヤー料理（チャンプル、肉詰、カレー、お浸し、酢の物、チップス、みそ炒め等） 研究者兼無料配達人となりました。



区内にお住まいの森田さんからの情報です。

森田さんは一級建築士で、自宅の建築環境の改善と太陽光エネルギー設備の導入に関して大学研究者と一緒に取り組んでいらっしゃいます。

カテゴリ：平成21年度

投稿日：2009年09月30日

小学生による清掃・リサイクル作品展

カテゴリ：平成21年度

投稿日：2009年10月06日

「小学生による 清掃・リサイクル作品展」

9月28日（月）から10月4日（日）まで、品川区防災センター3階で「小学生による清掃・リサイクル作品展」が開催されました。



今年度は31校の小学校から401点の作品が出展され、その中から優秀作品が選ばれます。

優秀作品はシールにして清掃車に貼り、多くの区民の皆さんに見てもらい、ゴミの減量、リサイクルへの関心に繋がればとの期待があります。

下の写真は昨年度の優秀作品12点で、今回その紹介がありました。



絵を描くことを通して清掃・リサイクルの大切さを知ることにより、エコ活動の理解を深めることになるでしょうね。

カテゴリ：平成21年度

投稿日：2009年10月06日

「エコドライブ」を学びました

カテゴリ：平成21年度

投稿日：2009年11月08日

10月12日（祝）と25日（日）、「『エコドライブ』でストップ!地球温暖化」をテーマとした「エコドライブ」の講習会と教習会がありました。

(1) ドライブシミュレーターによる体験学習（12日・環境情報活動センター）



(社)日本自動車連盟所属のインストラクターによるエコドライブについての講義です。なぜ、エコドライブが必要なのでしょう。それは日本の二酸化炭素(CO₂)総排出量の約1割が自家用乗用車によるもので、運転の仕方を変えてCO₂排出量を減らし、地球温暖化の進行を少しでも遅らすことが可能になるためだからです。

◆発進時、アクセルはゆっくりと、急発進は止めましょう。◆できるだけ定速走行をしましょう。街中では難しいと思いますが車間距離をとり、ゆとりを持って運転し、早めにアクセルから足を離し、ブレーキを踏む準備をしましょう。また高速走行は燃費が良いと聞かれますが、これは間違いです。「定速走行」をしているから良いので、「高速走行」は燃費を悪くします。◆そのほかにもタイヤの空気圧チェック、不要な荷物は降ろすこと、適度なエアコンの温度設定などなどです。

なるほどと一つひとつつながりながら学びました。

続いてドライブシミュレーターによるエコドライブ体験です。

首都高速を走るシミュレーションです。はじめにインストラクターがエコドライブを意識しないで運転をします。運転終了後、CO₂排出量が画面に表示されます。参加者はその値を基準として学んだエコドライブ術で運転をします。参加者の皆さんいずれもCO₂排出量がかなり減っていました。



(2) 実際に車を運転しながら（25日・鯉洲運転免許試験場）



エコドライブの講義の後、実際にエコドライブをしてみます。(社)日本自動車連盟所属のインストラクターと参加者3人が1台の車に乗り、インストラクターの指導のもとでエコドライブを意識しない運転と意識した運転を行います。



車にはCO₂の排出量がデジタルで出る機器が設置されています。エコドライブを意識することによりどれだけCO₂が削減できたか、結果が参加者個人個人に手渡されました。CO₂の排出量削減の程度は様々でしたが、参加者の皆さんは納得されていたようでした。また燃費は参加者平均で3.2%も改善されており、教習効果があったことがわかりました。

エコドライブは赤ちゃんやお年寄りが乗っているときに行う運転を想定するとわかりやすいですね。また「エコドライブ＝燃費向上＝経済的運転＝安全運転」です。

最後に「エコドライブ教習会修了書」をいただき、今後はエコドライブをすることを誓いました。

カテゴリ: 平成21年度

投稿日: 2009年11月08日

御殿山・東海寺を歩きました

カテゴリ：平成21年度

投稿日：2009年11月26日

11月8日（日）品川歴史館の記念イベント「御殿山・東海寺を歩く」が開催されました。

このイベントは10月11日から11月23日まで開催されている特別展「品川を愛した將軍徳川家光 -品川御殿と東海寺-」に合わせて開催されたものです。

多数の応募者の中から抽選で40名の方が参加、2班に分かれて品川歴史館学芸員の説明を聞き、歴史にふれながら、品川神社から静かな御殿山通り、御殿山の坂を下って居木橋を曲がり、東海寺周辺へ約2.5km（下地図の実線 ←・→）を歩きました。（1,2班逆コース）



破線内が品川御殿推定地と東海寺ですが、いずれも頂いた資料から筆者が地図に書き写したもので大よその範囲です。

徳川3代將軍家光は、海ばかりでなく岡(丘)の景色も良いとして品川を愛し、品川御殿において幕府の行事や茶会・鷹狩りでたびたび訪れたそうです。また御殿山の南麓に東海寺を創建し、当時はこの一帯の非常に広い範囲に品川御殿(推定)と東海寺があったようです。



沢庵禅師の墓



熊本藩細川家の墓所

墓所

沢庵禅師は徳川家光から絶大な信頼を得ていました。

一般的に沢庵漬けの考案者と言われていますが、諸説あります。



東海寺仏殿



東海寺鐘

楼

なお、品川御殿、東海寺などの詳細については、品川歴史館（の特別展示図録『品川を愛した將軍徳川家光』）で知ることができます。

<http://www.city.shinagawa.tokyo.jp/jigyo/06/historyhp/hsindex.html>

区内には歴史的な神社・仏閣が数多くあり、歴史を知ると共に環境を大切に、後世にも残したいと思います。

なお、この記念イベントには環境情報活動センターの職員が参加しました。

カテゴリ：平成21年度

投稿日：2009年11月26日

これからのISO14001の運用はこう進める

カテゴリ：平成21年度

投稿日：2010年02月28日

「これからのISO14001の運用はこう進める」
～即活かせる！活動が活性化する楽しい意識改革～

2月15日（月）しながわ環境ISO取得事業所情報交換会（講師：エコエナジー◆代表取締役 伊藤智教氏）が中小企業センター大講習室で開催されました。

48企業から約60名の方が出席し、熱心に講師の話に耳を傾け、また講師の質問に真剣に答えていました。以下は講演の部のご紹介です。

今回の参加目的として「（ISO14001については）ある程度してきたが、手詰まり感がある」といった現状から、参加を決めたという人が多かったようでした。



講師からの問いかけや説明はいずれもなるほどと思わせるものばかりでした。その一部をご紹介します。

○あなたにとって、あるいは会社にとってISO14001って？

一部出席者から「仕事としてやっている」「会社として必要だ」「当社がISO14001を取得していることを他の会社に知ってもらおう」など、必要だからやっている、あるいは指示されているのでやっているといった回答が多いようですね。ISOの仕事をつまらないと思って話をしたら、聞いた人はもっと面白くないでしょう。

○ISO14001って本当に楽しい？

節水、節電、省エネ、コスト削減など、これらの行動にマイナスイメージを持っている人が指示をしたら、指示された人はどうお感じになるでしょうか。



参加者の席を回って直接話しかける講師

○省エネ成功の方程式

成果 = 意識 × 技術・ノウハウ × 省エネ機材

意識の持ち方は変えることができます。意識を高めることにより、スキル（技術・ノウハウ）も向上します。

○「見える化」って？

表やグラフを作りますが、それで「見える化」が完成したとは言いません。表やグラフを示し、変化した理由を問いかけて一緒に考えて頂く事、それでこそ成果が

上がる「見える化」です。

○正しい情報があると正しい判断をする

「白熱電球を電球形蛍光灯に変えると省エネ率は77%です」と聞いて、現在使っている白熱電球を電球形蛍光灯に変えますか？

「これにより年間約1,821円の電気代が節約できます」と聞いてはじめて「じゃあ変えようか」ということになります。この情報があって正しい判断が出来るのです。実際の仕事の場面でも同じです。

○ノウハウが必要ですか？

ノウハウは即効薬です。しかし、症状が変われば効きません。人が変わると効きません。エネルギー使用の実態が変われば効きません。

本当に必要なのは今の自社の実績に合わせてノウハウを構築できる人材を育成する事が大切です。

「ISO14001は楽しい仕事ですか」と問われて、'YES'と答えることができますか？

それを'YES'と答えるためには意識改革が重要です。また意識改革はイメージ改革でもあります。仕事を楽しくする工夫をし、うまくできた場合は褒め、うまくいった理由を明確にし、さらにそれを続ける仕組みづくりをすることが大切です。

カテゴリ：平成21年度

投稿日：2010年02月28日

しながわ環境大賞

カテゴリ：平成21年度

投稿日：2010年03月03日

平成22年2月13日（土）きゅりあん小ホールにて、品川区主催「環境講演会・しながわ環境大賞授賞式」が開催されました。

1. しながわ環境大賞授賞式

この賞は、品川区内で優れた環境活動を行っている団体・個人を顕彰し、その内容をみなさんにご紹介することにより、環境活動を広げていくことを目的としています。



【しながわ環境大賞】

- ・花交差点の仲間たち『花交差点の仲間たち』
- ・布ぞうりサークル品川（N.Z.S.S）『古布からのぞうり作り』
- ・東京サラヤ株式会社『生物多様性保全活動 花と緑と環境教育』

【環境賞】

- ・家庭倫理の会品川区 「皆で汗して住みよい街創成」
- ・小山二丁目東部町会 「まちの美化・緑化活動」
- ・ト音記号の会 「地域の『子どもと大人』がともに環境教育を学ぼう」
- ・八幡福寿会 「みどりと花のボランティア『八幡福寿会』」
- ・区立五反田保育園 「エコレンジャーと一緒に地球を守り隊」
- ・三澤誠之助 「夜明の清掃屋さん」

2. 環境講演会

授賞式後「水の惑星に生まれて～美しい海と森について～」と題してアグネス・チャン氏の講演がありました。

3. 環境活動報告

環境大賞受賞者による環境活動の報告がありました。

○花交差点の仲間たち『花交差点の仲間たち』



(歩きやすく、きれいな景観になった歩道)

品川区南大井二丁目のマンション6棟の人々が「花交差点の仲間たち」として集

まり、力を合わせて地域の環境整備活動を行っています。具体的には年2回の植栽のほか、大森海岸駅前からしながわ区民公園（水族館）入口までの歩道の清掃と花壇の整備を行っています。

活動中には「ご苦労様」と通りすがりの人が声をかけてくれたり、「きれいですね」と写真撮影をしてくれるなど、うれしい出会いもあります。

この活動の発端は駐輪自転車が歩道をふさぎ、歩行者の通行の妨げになるばかりでなく、危険でもあることからその対策としてスタートしたのですが、今では駐輪自転車を見ることもほとんどなくなりました。

今後はコミュニティの大切さを考えながらご近所さんとも助け合い、「花交差点」のネットワークづくりをさらに進めて行こうと思っています。

小さな一歩でも先ずは始めてみるのが大切と思います。

○布ぞうりサークル品川（N.Z.S.S）『古布からのぞうり作り』



（参考：布ぞうりサークルの作品）

私たちのサークルでは使い古した布やひもなどを使って、環境にやさしい布ぞうり作りをしています。

布ぞうり作りではビニールひもを芯にして布を編み込んで作りますが、古い浴衣1枚で2足ほど編むことが出来ます。従来、ひもを作るときには足の指に引っ掛けて作っていましたが、特に高齢の方には足腰に負担がかかるので、椅子に座って楽な姿勢でできる作業台を考案しました。

講座を通して布ぞうり作りの魅力を知った人が集まり、いろいろな布ぞうり作りに取り組んでおり、かつて生徒だった人が今では指導者になっています。

布ぞうり作りをすることのメリットとしては、不要になったものを有効利用する、ぞうりを履くことにより足の裏や指先に刺激が与えられ健康に良い、また手先を使うことにより脳が活性化される、ぞうりと服を組み合わせて気ままなファッションを楽しむ、布ぞうり作りを通じて人の和が広がるなどがありますが、工夫しながら自分の作品を作るのはまた格別で、毎日の生活にうるおいを与えてくれます。

今後もさまざまな機会を通じて、より多くの人に布ぞうり作りの楽しさを伝えて行きたいと思っています。

○東京サラヤ株式会社『生物多様性保全活動 花と緑と環境教育』



弊社は、今年度より「生物多様性の保全活動」「環境教育の推進」を周辺地域とのコミュニケーションを考慮しながら取り組むという目標を掲げて活動を行っています。

品川区は植物の生息域が少なく、環境改善に努めていることを知り、少しでも環境改善に貢献しようと社屋の前に花壇を作りました。

都市から離れた郊外にはビオトープのような湿地、池など動植物の生活空間がありますが、草花を植えて生活空間を増やすことにより郊外から都市にかけての生態系小空間ネットワークを展開することができます。植木だけでなく、花中心の花壇をつくり昆虫の生息域を作ったところ、早々に檸檬の木にナミアゲハの幼虫を見つけました。

花壇の取り組みは、2名1組の当番制で観察記録をとっています。担当することで花壇への関心が高まったという声があがってきています。

一方主力商品であるヤシノミ洗剤の売り上げ1%をマレーシアボルネオ島での生物多様性保全活動、野生動物の保護区をつなぐ「緑の回廊基金」に寄付する活動のほか、人材協力、冊子発行、セミナー開催協力などで支援を行っています。

また、本業の衛生分野においては日本WHO協会の活動支援や社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンの活動にも協賛しています。

地球環境問題を企業運営の重要なことと位置づけ、今後も挑戦して行きます。

カテゴリ：平成21年度

投稿日：2010年03月03日

京陽公園で花の講習会がありました

カテゴリ：平成21年度

投稿日：2010年04月13日

3月18日（木）京陽公園（平塚二丁目）で品川区みどりと花のボランティアさん原由紀子講師の指導の下、園芸実技講習会があり、町会の方20名が「ハンギングバスケット」作りに熱心に取り組みました。この講習会は品川区協働事業「みどりとエコ」花いっぱい運動の一環で開催されているもので、今回は3回目です。



参加者の皆さんは講師の説明を聞きながら、パンジー、ビオラ、デージー、シロタエギクなどの花を順序よく植えていきました。通常私たちが目にする植木鉢とは違い、花を横に植えるハンギングバスケットで、目の高さから花を愛でることができるのに興味を覚えました。

今頃は春の花々が参加者のお宅をきれいに飾ってくれていることと思います。ここで使われる土壌は生ごみ処理機で処理した肥料を混ぜて作ったもので、別に町会の皆さんに貸与されているE C Oプランターにも使われています。



カテゴリ：平成21年度

投稿日：2010年04月13日